

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証シート

(単位:円)

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費(実績額)	事業の効果検証
合計						182,767,670	
1	単	公共的空間安全・安心確保事業	①新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、公共施設に飛沫感染防止パネル等の対策用品を購入する。また、感染防止対策として公共施設の消毒を実施する。 ※基本的対処方針(平成3年8月25日変更)P.70における「(6)その他重要な留意事項 4)社会機能の維持 ①」のため、職員における感染を防ぐよう万全を尽くす。 ②コロナウイルス対策に係るパネル・消耗品等購入に係る経費 ③保健センター、こども園、庁舎、小中学校	R4.4	R5.3	424,398	公共施設において感染症対策用品の設置等を行うことで、来庁者及び職員の感染防止・感染拡大防止に繋がった。
2	単	空調・換気設備等改修事業	①3密対策を実施したより快適な空間の創造に向けて、施設の換気・冷暖房能力の改善を図る。 ②換気・冷暖房能力の改善に向けた工事等経費 ③対象施設 庁舎、こども園、中学校、社会福祉施設(各付帯施設含む)	R4.4	R4.12	3,749,900	公共施設の換気・冷暖房能力の改善をしたことで、適切な換気等による3密対策が可能となった。
3	単	図書館パワーアップ事業	①町立図書館の蔵書数を増やすことで利用者が在宅時間を有意義に過ごし外出抑制を図る。 ②図書館の蔵書数を増やすための書籍購入に係る経費等 ③図書館	R4.4	R5.3	682,620	町立図書館の蔵書数を増やしたことで、利用者の在宅時間を有意義に過ごしていただき、外出抑制を図ることができた。
4	単	新型コロナウイルス感染症自宅療養者訪問看護支援事業	①訪問看護師が、自宅療養者に対して訪問等フォローアップする場合に備え、適切に安全・安心して関わる事が出来るための支援を行う。 ※基本的対処方針(平成3年8月25日変更)P.58における「(4)医療等 ①」のため、訪問看護において医療提供体制の拡充を目指す。 ②感染者に対する物資の支援、病院等に対する補助金交付等に係る経費 ③自宅療養者、桑名医師会	R4.4	R5.2	152,761	新型コロナウイルスに感染した自宅療養者への訪問看護を実施したことで、医療提供体制の拡充を図ることができた。
5	単	トイレ改修工事	①新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症予防の観点から、トイレの様式化、床面の乾式化、施設ドア・仕切りの抗菌化等をはじめとする新型コロナウイルス感染症対策工事を実施する。 ②感染症対策に必要な工事等経費 ③対象施設 町体育館、町体育館駐車場、小学校、公園(各付帯施設含む)	R4.6	R5.3	27,012,270	公共施設のトイレにおいて感染症対策工事をしたことで、感染リスクの低減を図ることができた。
6	単	行政IT化事業	①庁舎で使用中の既存端末について、行政IT化に向けた機能強化として端末の更新を行い、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた「新しい生活様式」を目指すため、行政手続きにおける電子処理化の実現に向けた環境整備を実施するとともに、職員において感染者が確認された場合にも、職務が遅滞なく行えるような対策を講ずる。 ※基本的対処方針(令和3年8月25日変更)P.70における「(6)その他重要な留意事項 4)社会機能の維持 ①」ため、職員における感染拡大を防止、感染時の職務の継続を目指すため、ペーパーレス会議、Web会議、テレワーク環境構築等を目指す。 ②ペーパーレス会議、感染時の職務の継続を目指すための経費 ③木曾岬町役場	R4.6	R5.1	682,931	情報通信機器等を購入したことで、行政IT化に向けた機能強化を図ることができた。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費(実績額)	事業の効果検証
7	単	シティプロモーション活動事業	①IT・デザイン事業者、フリーランス等の参画を得ながら、感染収束段階における観光誘客を促進するシティプロモーションをはじめ、地域内の特産品や魅力を地域内外にPRするため、関係人口の拡大や集客力の強化、各種媒体を利用した情報発信の充実を図る。(活用事例集 71.観光/シティプロモーション活動事業) ②シティプロモーション委託料、備品購入、消耗品購入等経費 ③木曾岬町役場	R4.6	R5.3	8,093,692	感染収束段階における観光誘客を促進するシティプロモーションをはじめ、地域内の特産品や魅力を地域内外にPRすることにより、関係人口の拡大や集客力の強化、各種媒体を利用した情報発信の充実を図ることができた。
8	単	スタートアップエコシステム構築事業	①木曾岬町内外の視点を使って 木曾岬町の資源を活用した新規事業を生み出すエコシステムを構築するとともに、区域内外の起業家の交流機会創出を通じた、ローカルベンチャーエコシステムの構築を目指し、感染収束後における町内の企業活性を目指す。(活用事例集 66.リモート関係人口創出・拡大事業、77.サテライトオフィスの開設等支援事業) ②調査・支援等委託料、備品購入、消耗品購入等経費 ③木曾岬町役場	R4.6	R5.3	3,500,000	木曾岬町内外の視点を使って 木曾岬町の資源を活用した新規事業を生み出すエコシステムを構築するとともに、町内外の起業家の交流機会創出を通じた、ローカルベンチャーエコシステムの構築を目指し、感染収束後における町内の企業活性化を図ることができた。
12	単	未就学児及び新生児を対象とする町独自給付事業	①コロナ禍において燃料価格・物価の高騰の影響を受けた町内小・中学生の世帯の食糧費やおむつ代など子育てに係る費用全体の上昇を緩和するため、エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援として未就学児及び令和4年度中に出生する新生児を対象として、一人当たり30,000円の給付を実施する。 ②給付費、印刷製本費、備品購入、消耗品購入等経費 ③未就学児及び令和4年度中に出生する新生児	R4.6	R5.3	5,157,733	未就学児及び新生児に対して給付金を給付したことで、子育て世帯への経済的負担の軽減を図ることができた。
13 ・ 14	単	水道基本料金減免事業	①コロナ禍において燃料価格・物価の高騰の影響を受けた町内全世帯の光熱水費の上昇を緩和するため、事業者及び町民の水道基本料金を6か月間分免除する。 ②水道事業会計に繰り出し、水道基本料金の減免に係る費用 ③町内全ての水道利用者(官公庁等は除く。)	R4.6	R5.3	18,000,000	町内の水道利用者に対して基本料金を6か月間免除したことで、外出自粛に伴う生活支援及び経済的負担の軽減を図ることができた。
15	単	給食費減免事業	①コロナ禍において燃料価格・物価の高騰の影響を受けた町内小・中学生の世帯の食糧費など子育てに係る費用全体の上昇を緩和するため、小・中学校の給食費を6か月間免除する。 ②免除期間中の給食の実施に要する費用 ③小・中学校に通う全世帯	R4.6	R5.3	7,848,311	町内小中学校の給食費を6か月間減免したことで、子育て世帯への経済的負担の軽減を図ることができた。
18	単	肥料価格高騰対策事業	①コロナ禍における肥料価格高騰対策として肥料価格高騰分の支援を行う。 ②肥料購入の補助 ③木曾岬町内事業者等	R4.12	R5.2	916,915	肥料価格高騰対策として肥料購入に対する補助を行うことで、農業事業者への経済的負担の軽減を図ることができた。
19 ・ 20	単	電力価格等高騰重点支援事業	①コロナ禍における物価高騰対策支援として、電気料金等の高騰分について補助を行い、利用料・負担金等の値上げを防止する。 ②電気料金等高騰分の補助 ③木曾岬町内事業所、団体等	R4.12	R5.3	3,940,132	医療機関等における電気料金等の高騰分について補助を行ったことで、利用料・負担金等の値上げを防止することができた。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費(実績額)	事業の効果検証
24	単	職員感染診断事業	①新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、公共施設職員のPCR・抗原検査を実施する ②検査に係る経費 ③木曾岬町役場及びこども園、小学校、中学校職員	R4.4	R5.3	401,570	公共施設職員のPCR・抗原検査を実施したことで、職員の感染防止・感染拡大防止に繋がった。
25	単	木曾岬町土地改良区電力価格等高騰重点支援事業	①コロナ禍における物価高騰対策支援として、電気料金等の高騰分について補助を行い、利用料・負担金等の値上げを防止する。 ②電気料金等高騰分の補助 ③木曾岬町土地改良区	R4.12	R5.2	425,402	土地改良施設における電気料金等の高騰分について補助を行ったことで、利用料・負担金等の値上げを防止することができた。
26	単	木曾岬町公営企業等電力価格等高騰重点支援事業	①コロナ禍における物価高騰対策支援として、電気料金等の高騰分について公営企業等へ繰出金の増額を行い、エネルギー価格高騰対策支援を行う。(令和4年12月15日総務省自治財政局公営企業課他通知、公営企業における「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)の活用についてに基づく) ②電気料金等高騰分の補助 ③木曾岬町水道事業会計、木曾岬町農業集落排水事業特別会計、木曾岬町公共下水道事業特別会計	R4.12	R5.3	79,300,000	公営企業施設における電気料金等の高騰分について補助を行ったことで、利用料・負担金等の値上げを防止することができた。
28・29・30	単	子ども子育て世帯町独自支援事業	①コロナ禍における物価高騰対策支援として、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている子育て世帯に対し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援として町独自の給付金を給付する。 ②新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている子育て世帯に対し、町独自の給付金を給付する経費 ③18歳以下の町民を養育する保護者	R4.12	R5.3	22,479,035	子育て世帯に対して給付金を給付したことで、子育て世帯への経済的負担の軽減を図ることができた。